

## 施工(取扱)説明書

## 防火・気密型天井点検口(60分準耐火構造・強化天井対応品)

## SPC-F4545-J60

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工(取扱)説明書をよくお読みいただき、施工及びご使用ください。





また、この施工(取扱)説明書は大切に保管してください。(この「施工(取扱)説明書」は必ずお客様へお渡しください。)

## 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

## ⚠ 注意

	この記号は、禁止の行為を示しています。
	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。
	点検口の枠にのらないでください。落下、変形および破損の恐れがあります。
	天井面以外に使用しないでください。変形や破損の恐れがあります。
	点検口に重量物(カメラ・スピーカーなど)を取り付けしないでください。落下の恐れがあります。
	点検口は概ね90°以上、大きく開かないでください。落下、変形および破損の恐れがあります。
	浴室などの湿気の多い場所や屋外での使用は避けてください。性能・品質に影響が出る恐れがあります。
	天井下地枠は、指示している寸法以下にならないように開口部を開けてください。
	開閉の際には、十分注意し、スライドロックを確実に閉めてください。
	蓋を開ける際は蓋を手で支え、静かに開けてください。
	蓋を閉める際は両手で平行に持ちあげてください。本体の変形や破損の原因になります。
	蓋を閉める際は必ず落下防止チェーンを取り付けてください。

## 適応する天井材についてのご注意

防火性能を確保するため、次の内容の告示仕様(床下被覆材)に限り、本製品をご使用ください。

本製品取り付け先の天井材と内枠にはめ込む天井材は同じ告示仕様としてください。

60分準耐火構造の場合(令和元年国交省告示第195号第3の三の口)

- ・厚さ12mm以上の強化せっこうボードの上に厚さ12mm以上の強化せっこうボードを張る
- ・厚さ12mm以上の強化せっこうボードの上に厚さ9mm以上のロックウール吸音板を張る
- ・厚さ12mm以上のせっこうボードの上に厚さ12mm以上のせっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウール(かさ比重0.024以上)又はグラスウール(かさ比重0.024以上)を張る

45分準耐火構造の場合(平成12年建設省告示第1358号第3の三の口)

- ・厚さ15mm以上の強化せっこうボードを張る

強化天井の場合(平成28年国交省告示第694号第1)

- ・強化せっこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が36mm以上

※界壁を合理化するための強化天井に本製品を取り付ける場合は、遮音性能を確保するための措置を実施してください。

## 取り扱いについてのご注意

天井材はめ込み後は蓋が重いため、取り付け時や点検時の開閉の際は注意してください。

蓋を閉める際は必ず落下防止チェーンを取り付けてください。

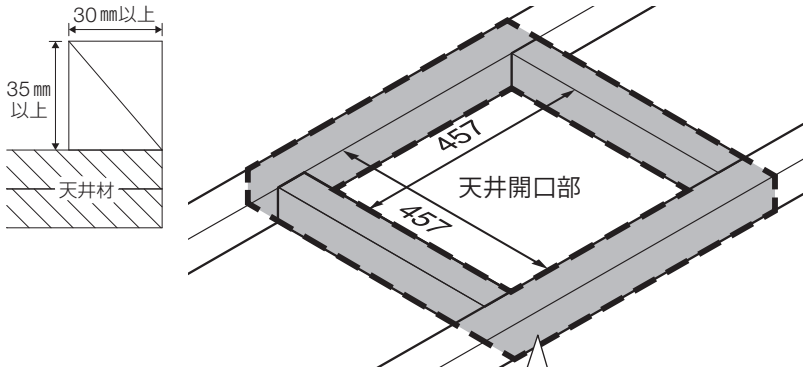
塗装品ですので、意匠面が傷つかないよう注意してください。

# 施工手順

## 1 施工の前に

天井下地材に、内寸法**457mm×457mm**の開口部を開けてください。

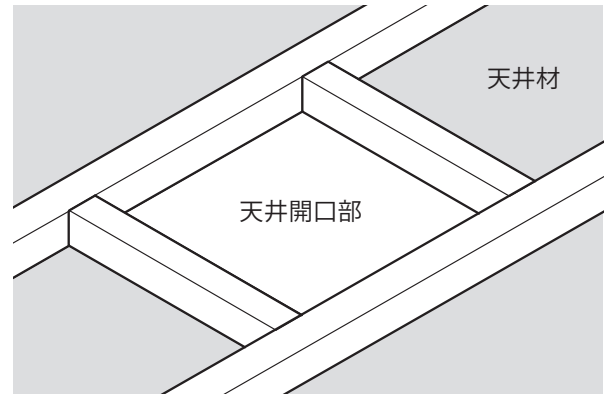
※気密性を確保するため、開口寸法をお守りください。



！天井点検口取り付け部の下地材の断面寸法は**30mm×35mm**以上としてください。

## 2 開口部に合わせて、天井材を張ります。

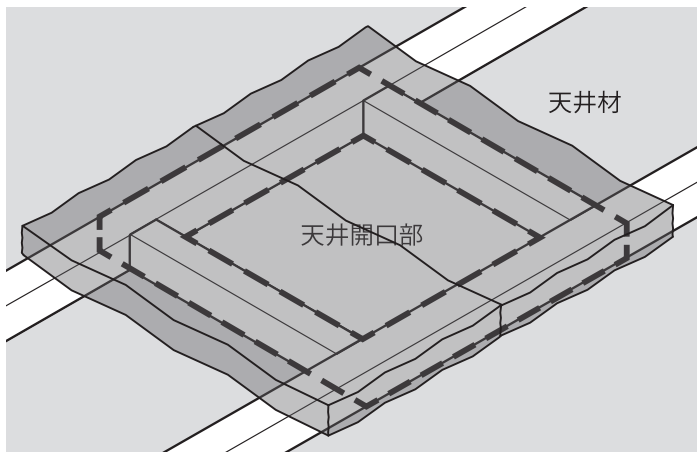
開口部に合わせて、天井材を張ってください。



## 断熱材の施工についてのご注意



本製品は、45分準耐火構造・60分準耐火構造・強化天井に対応した製品です。  
60分準耐火構造の一部の告示仕様と強化天井でご使用の場合は、防火性能を担保するために次の内容に従って**断熱材**を施工してください。



【対象となる仕様】

### ①60分準耐火構造の場合

厚さ12mm以上のせっこうボードの上に厚さ12mm以上のせっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウール又はグラスウールを張る**(防火被覆として断熱材を施工)**

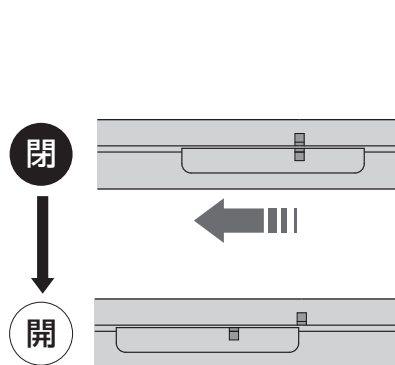
### ②強化天井の場合

強化せっこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が36mm以上、その裏側に**遮音・断熱目的として**ロックウール又はグラスウールを張る

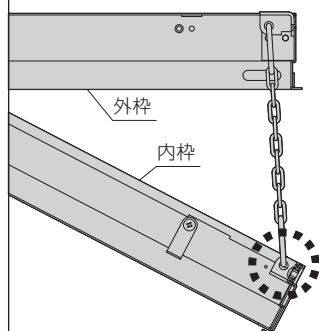
天井点検口取り付け部の**下地材全体**を覆うように敷きこんでください。

## 3 天井点検口の内枠を取り外します。

### 1 スライドロックを開ける。

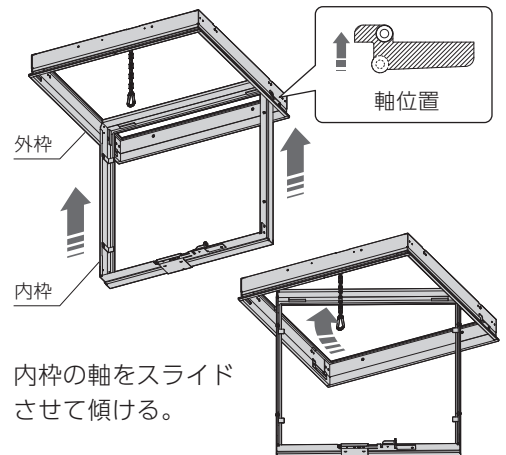


### 2 内枠側の落下防止チェーンを取り外す。



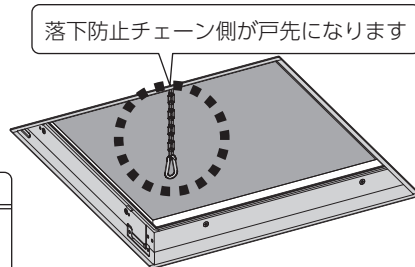
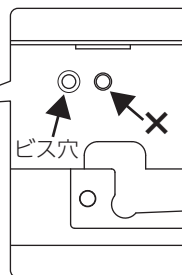
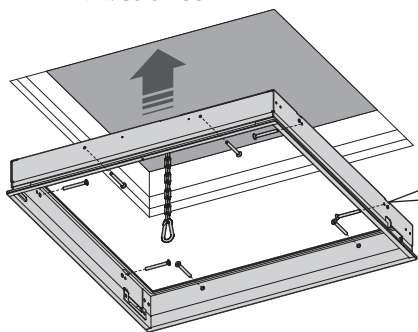
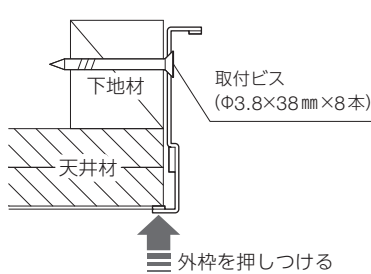
※外枠から落下防止チェーンを取り外さないでください。

### 3 内枠を取り外す。



## 4 外枠を天井開口部にはめ込みます。

天井下地材に同梱の取付ビス (Φ3.8mm×38mm×8本) を使用し取り付けます。(8箇所)  
気密性を確保するため、天井点検口の外枠を**天井面に押しつけながら**取り付けてください。



周囲が凹んでいる方がビス穴です。

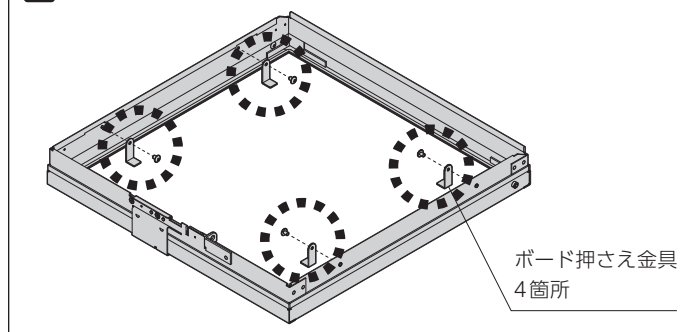
### ⚠ 注意

天井材とのすき間が大きい場合は、すき間を調整して取り付けてください。  
外枠が変形するまで取付ビスを強く締め付けしないでください。

## 5 内枠に天井材をはめ込みます。

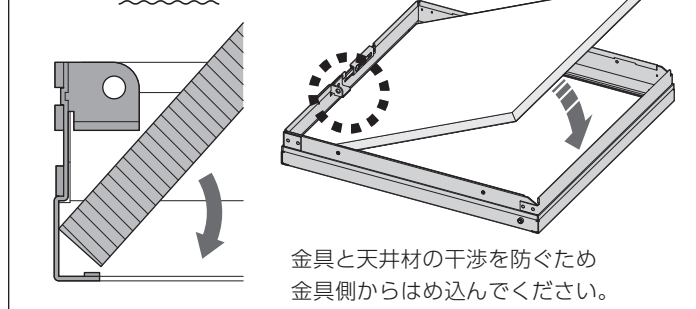
内枠のボード押さえ金具を取り外し、天井材をはめ込みます。最後にボード押さえ金具で天井材を固定します。

### 1 ボード押さえ金具を取り外す。



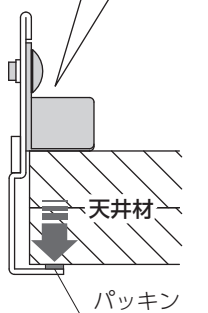
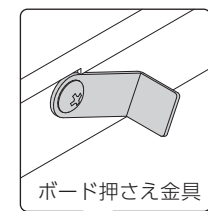
### 2 内枠に天井材をはめ込む。

※天井材の切断寸法は、**434×434mm**です。対応できる天井材の厚みは**15~36mm**です。



### 3 ボード押さえ金具で天井材を固定する。

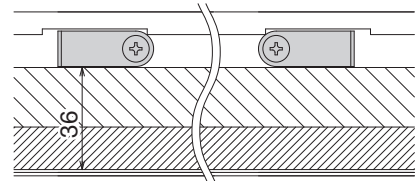
※図は天井材25mmの場合



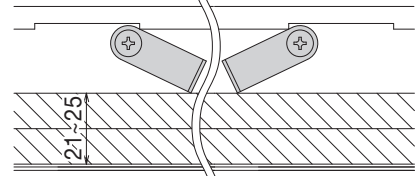
内枠のパッキンがつぶれるまで天井材を強く押しつけて、ボード押さえ金具(4箇所)を固定してください。

▼ボード押さえ金具納まり

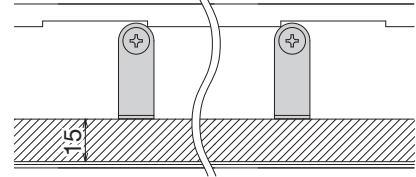
天井材36mmの場合



天井材21~25mmの場合

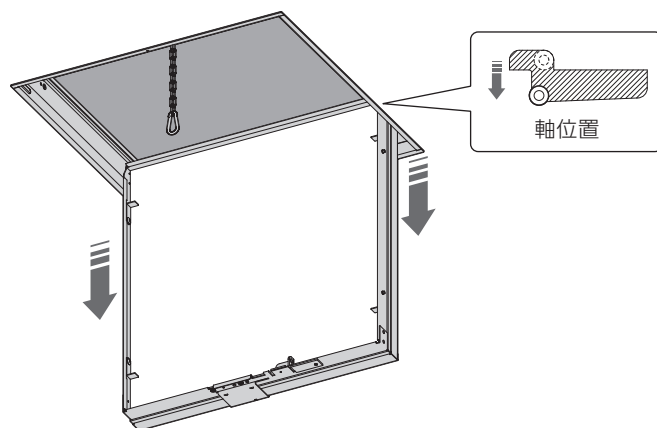
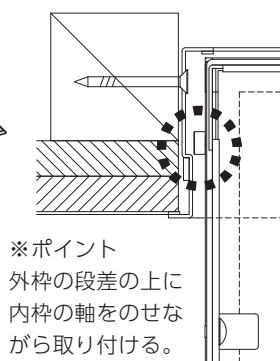
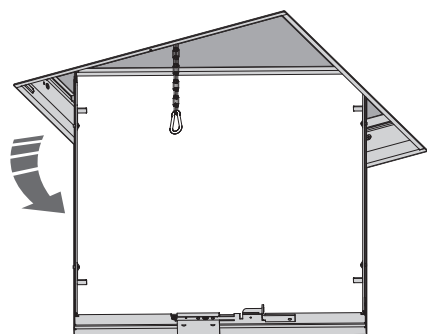


天井材15mmの場合

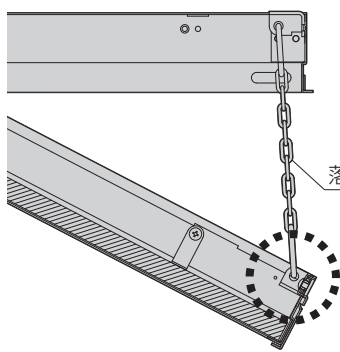


## 6 内枠を外枠に取り付けます。

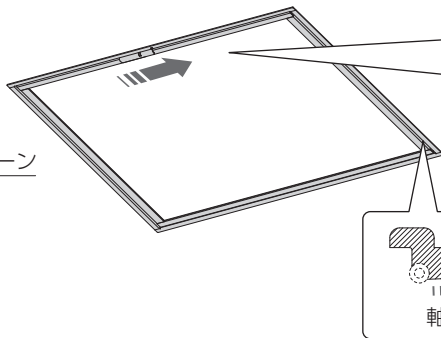
内枠を斜めに傾けて外枠の軸穴へ内枠の軸をはめ込みます。



# 7 内枠に落下防止チェーンを取り付けてスライドロックを閉めてください。



落下防止チェーン



**閉** スライドロックと外枠の切り欠きを合わせて確実に閉めてください。

**!** 「8開閉時の注意」をよくお読みいただき閉めてください。

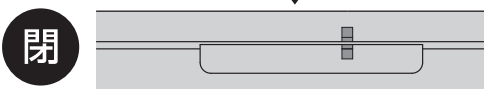
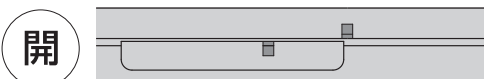
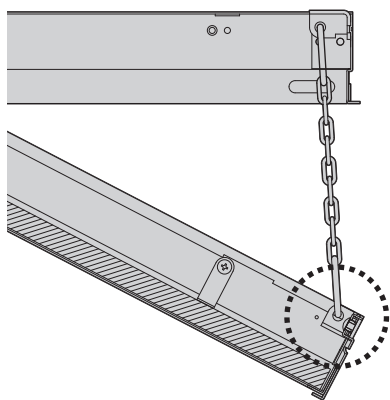
# 8 開閉時の注意

蓋に重量があるため、開閉の際は注意してください。

開ける際は蓋を手で支え、スライドロックを横にスライドさせて静かに開け、蓋側の落下防止チェーンを取り外し、蓋を手で支えながら開けてください。閉める際は落下防止チェーンを取り付け、スライドロックを確実に閉めてください。

**!** 落下防止チェーンを確実に取り付けてください。

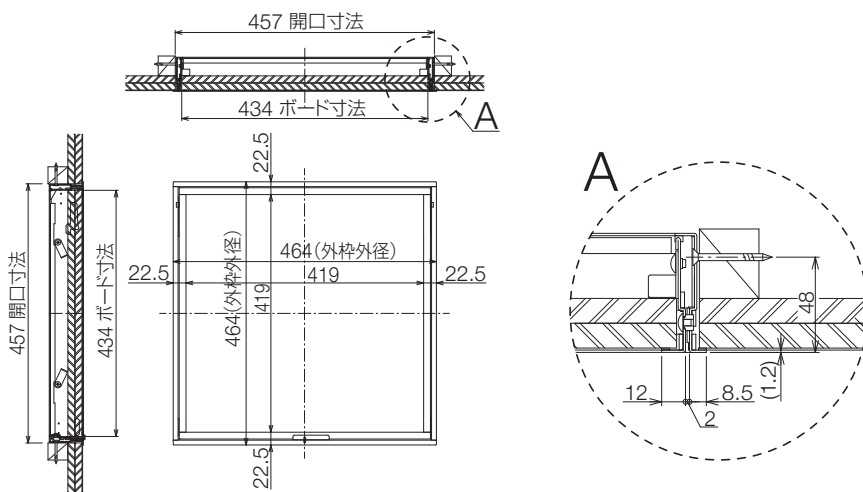
**!** スライドロックを確実に閉めてください。



**!** 蓋が閉まらない場合  
落下防止チェーンが枠やスライドロックなどに干渉しているか、スライドロックの位置がずれた状態から閉めている事が考えられますのでご確認ください。

**!** 注意  
スライドロックは必ず「開」の状態から閉めてください。このようにずれた位置からスライドロックを閉めても閉まりません。

## 製品寸法図(単位: mm)



### 梱包内容

- 本体 1台
- 取付ビス 1袋 (Φ3.8×38mm×8本)
- 落下防止チェーン 1本
- 施工(取扱)説明書 1通



ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本製品に関するお問い合わせは

**ダイヤル【J】0120-106011**  
受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

Joto <https://www.joto.com>



Information

※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。  
※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。